

東川登小 被災地へ 仙台・陸前高田派遣研修

仙台・陸前高田応援プロジェクト キッズボランティアとして、7月22日(月)～24日(水)の日程で東川登小学校の児童7人と教員2人、支援員1人の合計10人が、被災地の小学校(仙台市立六郷小学校)や被災者宅、陸前高田市を訪問しました。

となりました。六郷小学校では浮立面の贈呈や名刺交換などを行い、次の再会を約束して六郷小学校を後にしました。

同行した支援員の方は「行って初めて分かる事や伝わる事もある。今回の訪問でも被災された方から直接お話を聞かせて頂く事ができた。それが一番子ども達の印象に残っているようだった。とってもいい経験になったと思う。これからも交流を続けていきたい」とお話しされていました。また、同行した東川登小学校の



7/23 久保田崇陸前高田副市長から復興計画を説明。津波被害を受けた面積の広大さや住宅再建に向けた取り組みを示していただく。

松尾浩史校長は「研修を重ねる中、復興の道を『ともに前へ』と決意を新たにしている姿が子ども達の言動から伝わってきました。子ども達が刻んだ想いを前へ発信し続けていってほしいと願っています」と、また6年生の松尾遥香さんは感想文で「六郷小学校ではお互いに将来の夢を語り合って楽しかったです。きせきの一本松も間近で見えて、生きる力がすごいと感じました。これからも自分たちにできる応援を続けていきたいと思います」と述べていました。

九州新幹線西九州ルート いよいよ工事が始まります！

●九州新幹線西九州ルート
の安全祈願祭が執り行われました

7月25日(木)に着工認可以来、市内で初の工事着工となる九州新幹線西九州ルートの特野橋りょう他工事の安全祈願祭が執り行われました。

地元地権者の代表の方や地元区長をはじめ約70名が出席されました。安全祈願祭で市長は「先祖伝来の大切な土地をご提供いただいた地権者のみなさん、地域のみなさんのご理解とご協力により、本日を迎えたことに對し、本当に感謝いたします」と挨拶。新幹線高架の高さは20mもの高さに達する見込みです。市役所では工事に向けて市民公園側の階段が撤去されており、まちづくり部棟は解体されています。秋口には市役所庁舎北側の下水路付け替え工事が始まります。

これから、平成34年の開業予定に向けて本格的な工事が進められます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひします。

●平成25年度武雄市新幹線活用プロジェクト総会

7月30日(火)武雄市新幹線活用プロジェクトの平成25年度総会を開催しました。総会は一般会務委員をはじめとした約30名が出席され、事業報告や本年度の計画及び予算を協議。

当会の会長である樋渡市長からは新幹線整備に関する最近の動きが報告されたとともに、「開通まで残り9年しかない。今日だけでなく年度途中でも『これをしなければ』といった提案があれば、実現に向けて市としてもできる限りバックアップする。積極的な協力をよろしくお願ひしたい」と出席者に呼びかけました。

